

特許第5570009（共有者：株式会社 森生テクノ、松本 圭二）

特許技術の概要

- 保水性セメント成形体を利用した保冷パネルを椅子の座部・背部に使用するための構造全般。
- 水の蒸発のさせ方、蒸発による気化熱の座部・背部への伝え方、連続給水のさせ方などの構造全般。

特許技術が提供できる価値（できること）

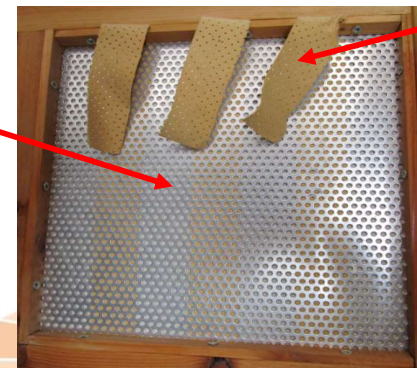
- 外気温が高くても屋外設置の椅子（ベンチなど）が高温とならず、座る人に涼感を与えられる。

セメント成形体を利用した保冷パネルの椅子への適用

構造全般



保冷パネルの構造



冷却熱を効率良く
均等に伝える技術

熱伝導率の高い金属によって形成される薄板状のカバー。

水を連続的に供給
する技術

吸水性に優れる材料によって形成され、水を伝播してパネル本体に供給。

特許技術の内容

保冷パネルを用いた椅子の温度状況



屋外に設置される椅子の構造材として利用される木材と比較してその表面温度は低く、気温を上回ることなく座部、背部を冷却。

保冷効果の検証

